

戦後80年

話し合おう 知らないなら学ぼう 知っているなら伝えよう お話 『8歳で体験した 東京大空襲』

戦争体験者と参加者とで、じっくりと話し合えるような会にしたいです。3月、東京大空襲について
子どもたちと話す前に、わたしたち自身が平和教育について向き合うことができたらなと思います。



2026年2月14日土 13:45-16:15
(13:30 受付開始)

※入館料300円は、組合が
負担します。



場所／東京大空襲・戦災資料センター
現地集合・解散／会場アクセスは裏面

にへいはるよ
お話／語り部 二瓶治代さん

<プロフィール>

1936年生まれ、東京都出身。

8歳のときに亀戸で東京大空襲に遭いました。

現在、江東区北砂の東京大空襲・戦災資料センター
で多くの方にその体験を語り続けています。

その体験は絵本「またあしたあそぼうね」など、多くの出版物としてまとめられています。



内容／館内見学、二瓶さんのお話、質疑応答

※解散後に、戦災資料センターから錦糸町駅まで徒歩で向かう道すがら、
フィールドワークも行う予定です。錦糸町駅付近での懇親会も考えています。
併せてご参加ください。



参加申込

QRコードより回答いただきか、下記について
東京教組までお知らせください

TEL03-5276-1311 Fax03-5276-1312

東京教組青年部 Email : seinen.ttu@gmail.com

- ① 参加者のお名前（複数の場合は人数）
- ② フィールドワークへの参加の有無
- ③ 懇親会への参加の有無
- ④ その他、参加についての備考、補足、二瓶さんへの質問

裏面あります

東京大空襲・戦災資料センター会場アクセス

電車

東京メトロ半蔵門線
都営地下鉄新宿線

住吉駅

都営地下鉄新宿線

西大島駅

いずれも徒歩で約20分

都営バス

都07系統 錦糸町駅前発 門前仲町行

急行05系統

錦糸町駅前発 日本科学未来館行

亀29系統

亀戸駅前発 西葛西駅前

なぎさニュータウン行

等

北砂三丁目バス停

下車徒歩7分

東26系統

錦糸町駅前発 東陽町駅前行

東京駅丸の内北口行

扇橋二丁目バス停

下車徒歩10分

秋26系統

秋葉原駅前発(神田駅前経由)葛西駅前行

北砂一丁目バス停



くわしいアクセス案内は、東京大空襲・戦災資料センター
ウェブサイトまで



下車徒歩1分／ただしこの時間帯1時間に2本程度

東京大空襲・戦災資料センターHPより 戦災資料センターについて『センターがめざすもの』

(前略)なぜ東京は空襲を受けたのか、なぜこれほど大きな被害が出たのか、空襲のなかでどういう人びとがどのような体験をしたのか、空襲はどのような傷跡・影響をのこし、そのなかで人びとはどのように生きていったのか、日本社会はその歴史や経験にどのように向き合ってきたのか。センターを通じてそれらのことをまず知ってもらい、さらに、もっと多くの人に伝えるきっかけにしてほしい。この、「知らないなら学ぼう、知っているなら伝えよう」ということが、2002年開館以来、民立民営の施設として東京の空襲を伝え続けてきたセンターの目標のひとつです。(中略)空襲を学び平和を考えるための教育の場、平和に取り組む市民活動の場、空襲を研究する場として、それに関わる人びとがつどい、垣根をこえて交流し、お互いを尊重しつつ、ともに平和をめざして活動するための中心地(=センター)になることをめざします。いのちと平和のバトンを、しっかりと未来に受け渡すために。



東京大空襲・戦災資料センターHP

